



～自然エネルギーが

拓く地域の未来～

福島県内と日本全国各地の”ご当地エネルギー”が会津の地ではじめて一同に会し、地域主導型の再生可能エネルギー事業の可能性について語り、発信します。福島県内外の取り組みがつながることで、豊かな自然の恵みを地域が潤う経済活動につなげる「エネルギー自治」の可能性、それが拓く社会・コミュニティの未来像を、より多くの皆さまと一緒に構想できればと願っています。福島県内外の多くの皆さまのご来場をお待ちしております。

2014年

8月23日(土)

15:00～17:30

公立大学法人

会場

会津大学 大講義室

〒965-8580 福島県会津若松市一箕町大字鶴賀上居合90
(Tel: 0242-37-2500)

記念講演:

「“ご当地エネルギー”で日本再生」

金子 勝 (慶応義塾大学経済学部教授)



1975年、東京大学経済学部卒業後、東京大学大学院経済学研究科単位取得修了。2000年から現職。専門は財政学・制度経済学・地方財政論。

近著に『新・反グローバリズム』(岩波現代文庫)、『「脱原発」成長論——新しい産業革命へ』(筑摩書房)、『原発は不良債権である』(岩波ブックレット)など著作多数。忌憚のない判りやすい解説でテレビ出演も多い。

参加費：無料

参加申込：事前に裏面の申込用紙か Web フォームからお申込みください。

参加申込みフォーム：<http://bit.ly/1ndhSQe>

◆主催 一般社団法人 会津自然エネルギー機構 (AiNEF) <http://ainef.jp/>

原子力という危ういエネルギーの代わりに、身近で再生可能な自然エネルギーによる社会の構築をこの会津の地から始めよう、という合意のもとに設立されました。会津にある山と水という豊かな自然の恵みを循環させ、地域が潤う経済活動につなげていく「エネルギー自治」を、自由民権運動発祥の地会津から始めようと、様々な取り組みを進めています。

◆共催 ふくしま再生可能エネルギー事業ネット <http://www.fre-net.go.jp>

福島県における再生可能エネルギーの更なる普及拡大を目指し、地域主導による再生可能エネルギー事業への取組みに対する支援を目的とした、市民個人、市民団体、各地域の企業・団体・大学等、事業に携わる各分野の関係者がつながる協働ネットワークです。

一般社団法人 全国ご当地エネルギー協会 <http://communitypower.jp/>

地域主導型の再生可能エネルギー事業に取り組む組織やキーパーソンのネットワークです。2013年6月19日に設立されたコミュニティパワー・イニシアチブを発展的に再組織化するかたちで設立されました。全国9地区にまたがる地域幹事団体・消費者幹事団体を中心に、地域主導型の社会ビジネスモデルの開発、情報・経験共有、政策研究・提言、人材育成、事業支援などを進めています。

◆協力 会津電力㈱、認定NPO法人環境エネルギー政策研究所、パタゴニア日本支社、 (独)環境再生保全機構 地球環境基金



お問合せ

全国ご当地エネルギー協会

〒164-0001 東京都中野区中野 4-7-3

TEL: 03-5942-8937 FAX: 03-5942-8938

プログラム（予定）

◆主催者挨拶 …五十嵐乃里枝（一般社団法人 会津自然エネルギー機構 代表理事）
（15:00～15:10）

◆記念講演 「“ご当地エネルギー”で日本再生」

金子 勝（慶応義塾大学経済学部教授）

（15:10～15:50）

◆福島県内の“ご当地エネルギー”紹介

…進行：小椋真弓（ふくしま再生可能エネルギー事業ネット）

浜通りより：相馬、南相馬、いわき、富岡、飯館、ほか

中通りより：土湯、白河、ほか

会津より：会津電力、ほか

（15:50～16:20）

◆全国ご当地エネルギー協会より活動紹介と応援メッセージ

…進行：飯田哲也（全国ご当地エネルギー協会、ISEP所長）

北海道：鈴木亨（北海道グリーンファンド理事長）

小田原：志澤昌彦（ほうとくエネルギー取締役副社長）

静岡：服部乃利子（しずおか未来エネルギー代表取締役社長）

宝塚：井上保子（宝塚すみれ発電代表取締役）

山口：坂井之泰（市民エネルギーやまぐち代表取締役）

徳島：豊岡和美（徳島地域エネルギー理事）

九州：大津愛梨（九州バイオマスフォーラム理事）

大地を守る会、パルシステム生活協同組合連合会

（16:20～16:50）

◆閉会挨拶・・・佐藤彌右衛門（会津電力(株)代表取締役、全国ご当地エネルギー協会代表幹事）

（16:50～17:20）

（17:20～17:30）

◆“ご当地エネルギー”への応援メッセージ

伊藤 宏一（千葉商科大学人間社会学部教授）

澤上 篤人（さわかみ財団代表理事）

鈴木 倅介

（エネルギーから経済を考える経営者ネットワーク代表理事）

和田佳代子（生活協同組合パルシステム福島 理事長）

武本 俊彦（元農林水産省審議官）

高橋 博之（『東北食べる通信』編集長）

豊福 嘉弘

（一般社団法人グリーンファイナンス推進機構 常務理事）

同日開催

佐藤彌右衛門「シェーナウ環境賞『電力革命児』」受賞記念祝賀会



◆日時：2014年8月23日（土） 18:30～

◆会場：大和川酒造 北方風土館

〒966-0861 喜多方市字寺町4761 Tel: 0241-22-2233 <http://www.yauemon.co.jp/>

◆会費：5,000円

*シンポジウム会場から上記会場までの移動は主催側で手配致します。

原発のない社会を自ら実現するため、ドイツの市民団体が立ち上げた「シェーナウ電力会社」。シェーナウ環境賞「電力革命児」年間賞は、シェーナウ電力会社とシェーナウ市とが共同で表彰する荣誉賞であり、個人的な社会参加によってビジョンを実現し、反対を乗り越えて環境保護と持続的な省エネに貢献した人々の功績を称えて授賞される賞です。本年度、会津電力株式会社の代表・佐藤彌右衛門はじめ日本人3名がドイツ国外で初めて受賞いたしました。

以下に必要事項を記入の上、事務局までご送付願います。

Web上の参加申し込みフォームからお申し込み頂けます。 <http://bit.ly/1ndhSQe>

FAX
送信先

03-5942-8938

参加を申し込まれる催し （当てはまるものに☑）	☐ シンポジウム（ふくしま発、「ご当地エネルギー」の可能性）/ 参加無料 ☐ 祝賀会（佐藤彌右衛門「シェーナウ環境賞『電力革命児』」受賞記念）/ 会費・5000円
お名前	ふりがな
ご住所	
メールアドレス	
TEL	FAX